

立教大学コミュニティ福祉研究所学術研究推進資金

立教大学コミュニティ福祉研究所学術研究推進資金は、学外との連携や大型外部資金の獲得を視野に入れた、高度にして独創的な研究を助成することにより、学術研究の推進を格段に図ることを目的としています。

<立教大学コミュニティ福祉研究所学術研究推進資金は「立教大学学術推進特別重点資金助成規程」に基づいて運営されています。>

企画研究プロジェクトⅡ（教員・学生参加型）助成金制度

2017年度 募集要項

■ 1. 企画研究プロジェクトⅡ（教員・学生参加研究型）助成金制度とは？ ■

コミュニティ福祉学部専任教員がプロジェクト代表者となり、学部学生と協力して研究を進めることを特徴とします。学部学生の自主的な学習・研究活動を促進し、学生の自主的な学習・研究に関する企画・運営能力の向上に資する目的で、専任教員と学生4名以上がグループで行う共同研究を助成します。具体的には、学部学科の広報誌作成、講演会・討論会の企画、調査・研究など、自分なりの学びを深める学習・研究プロジェクトを幅広く募集します。なお、本プロジェクト種目における学生とは、コミュニティ福祉学部^に在籍する者を指します（ただし休学者は申請できません）。

■ 2. 申請対象者 ■

企画研究プロジェクトⅡのチームは、“プロジェクト代表者”と“プロジェクト分担者”の4名以上で構成してください。

プロジェクト代表者	コミュニティ福祉学部所属の専任教員(特任教員、教育講師を除く)
プロジェクト分担者	コミュニティ福祉学部 学部学生（4名以上）

■ 3. 助成金額と採択件数 ■

助成金額は、1件につき10万円を上限とします。（1件につき10万円以内で計画してください。）2017年度の採択件数は5件程度となる予定です。

■ 4. 研究期間 ■

研究期間は、2017年度（ただし、助成金の執行は2017年4月1日～2018年2月20日証憑書類提出分まで）です。

■ 5. 審査について ■

選考にあたっては、「『企画研究プロジェクトⅡ（教員・学生参加研究型）助成金』選考委員会」を置く。

『企画研究プロジェクトⅡ（教員・学生参加研究型）助成金』選考委員会が審査を行います。

応募者への採択決定通知は、7月初旬を予定しています。

■ 6. 対象経費 ■

下記■対象費目■に指定する費目を、「企画研究プロジェクトⅡ助成金」の対象経費とします。本学の他の助成金又は、経費と混同して支出することはできません。2018年2月20日（火）までにコミュニティ福祉研究所へ証憑書類を持参して、執行を完了して下さい。

■ 7. 採択者の義務 ■

①採択者は、7月12日（水）12:30～13:00開催の「コミュニティ福祉研究所 学術研究推進資金 採択者説明会」へ必ずご出席ください。

②採択者は、計画にそって適正に助成金を使用してください。やむを得ず、大きな変更が発生した場合は、事前にコミュニティ福祉研究所へ連絡してください。

③採択された研究課題のプロジェクト代表者は、研究期間終了後、2018年4月10日（火）までに「研究成果報告書」を提出してください。2018年度初めに研究成果の概要を報告していただく「報告会」を開催予定です。また、研究成果報告書はコミュニティ福祉研究所ホームページなどで広く公開します。

④助成金の適正な執行や成果報告などの義務が守られない場合は、助成金を返還していただくこともあります。

■ 8. 注意事項 ■

- ①応募する際、コミュニティ福祉学部の専任教員を1名、プロジェクト代表者としてたてることを条件とします。
- ②本プロジェクト資金での成果などを公表・公開する場合は、コミュニティ福祉研究所へ連絡し、本研究資金を受けた旨を明記してください。

■ 9. 申請方法 ■

- ①“申請書”を入手してください。コミュニティ福祉研究所ホームページ (<http://cchs.rikkyouniv.jp/laboratory/>) からダウンロードできます。また、コミュニティ福祉研究所でも配布しています。
- ②“募集要項”を参考に“申請書”を作成してください。作成に時間のかかる書類もありますので、お早めにご準備ください。
- ③指定されている申請書類を全てそろえて、片面印刷・クリップ止めで締切日までにコミュニティ福祉研究所に提出してください。

■ 10. 申請書記入上の注意 ■

- ① 指定した場合を除き、申請書様式の改変、ページの追加や記載項目の移動は出来ません。
- ② 指定した以外の添付書類の追加はできません。
- ③ 調書の各箇所に記載要領がありますので、それにそって記入してください。
- ④ 申請書は直接印字または手書きにて記入してください。ワープロ文書を切貼りする場合はコピーした後に捺印してください。
- ⑤ 訂正する場合は、修正液等を使わずに該当箇所に二重線を引き捺印してください。
- ⑥ 調書各ページの右下欄には、総ページ数を分母として記入してください。
- ⑦ 提出後、申請書の差し替えはできません。
- ⑧ 個別事項
 - <様式1> 「受付番号」は記入しないでください。
 - <様式3> 「研究経費内訳」欄は対象費目を確認の上、適宜必要のない費目を削除したり、費目ごとの枠を広げるなどして枚数は増やさずに記入してください。また、記入単位にご注意ください。

■ 11. 重複申請の制限 ■

立教大学コミュニティ福祉研究所学術研究推進資金の研究種目のうち、1人の研究者が研究（プロジェクト）代表者又は研究（プロジェクト）分担者として参画できるのはそれぞれ1研究課題とする。

■ 12. 申請書の提出 ■

- ① 提出物 申請書（様式1～様式3） 1部 ※片面印刷・クリップ止め
- ② 締切日 **2017年5月30日（火）15時00分** <必着>
郵送の場合も必着としますので、余裕を持って投函してください。
- ③ 提出先 コミュニティ福祉研究所（新座キャンパス5号館3階）

■ 13. 問合せ先 ■

この資金についてのご質問などは、下記までお気軽にお問い合わせください。

〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

立教大学コミュニティ福祉研究所

Tel・Fax：048-471-7308（内線7308）

E-Mail：komifukukenyu@rikkyo.ac.jp

ホームページ： <http://cchs.rikkyouniv.jp/laboratory/>

■対象費目■

執行にあたっては領収証・請求書以外に必要な書類がありますのでご注意ください。

※本研究課題の遂行に直接必要となる経費に限ります。目的外支出は厳禁です。

消耗品費	5万円未満の物品（文房具、複写用紙、フィルム、トナー、ソフト、薬品等）
その他の図書資料費	書籍、雑誌、ビデオ・CD・DVD等（書籍に準じるソフト類）、データベース使用料
旅費交通費	国内調査等の出張に係る交通費、宿泊費
電信電話費	国内外へのFAX、電話料（本研究用であることを特定する証拠が必要）
郵便費	研究資料・アンケート用紙・論文等の郵送料、切手代、ゆうパック料金、EMS〈国際ビジネス便〉料金
印刷費	資料複写、調査用紙・報告書・論文等の別刷代、マイクロリーダー・パソコンからのプリントアウト料金、外国の出版社や他大学図書館からのコピー料金
施設・設備等賃借料	会議室・電算機等の使用料・賃借料、調査地でのレンタカー料金
その他の委託費	宅配便代、マイクロフィルム・データベース作成、調査委託、分析委託、データ入力
報酬・手数料	講演会講師への謝礼金、調査協力者への謝礼金(図書カード)（注1）、通訳・翻訳・校閲・テープ起こしの費用
雑費	調査協力者（現地調査・データ収集・被験者等）への謝礼品（注2）、講演会等参加費、論文の投稿料、DPE代、振込手数料等

（注1）講師謝礼や英文翻訳など、報酬・手数料は、源泉徴収の可否について、**必ず謝金支払前に**コミュニティ福祉研究所にお問い合わせ下さい。

（注2）調査協力者へのお礼品には「図書カード」が認められる場合があります。**事前に必ず**コミュニティ福祉研究所にご相談下さい。（学部生へのお礼は図書カードのみです。）